

満蒙開拓平和記念館を訪ねる旅のお誘い

「(4月の)この時期、阿智村は、花桃の季節になってとてもいい時期・・・」

——— これは、満蒙開拓平和記念館の事務局長・三沢亜記さん(広島出身)から届いたメール。

一昨年(2015年)には、長野市の「松代大本營地下壕」と上田市の「無言館」を訪ねて秋の信州をめぐる旅に出かけました。参加者は広島や京都などからも合わせて15人。その時「宿題」のように残った南信州を訪ねる旅、実は昨年秋に一度計画したのですが、さまざまな事情で延期していました。年が明けた今、あらためて以下のように、再度準備を進めています。

みなさん、ご一緒しませんか？

<日にち> 2017年4月22日(土)～23日(日)

<見学地>

・満蒙開拓平和記念館(阿智村)

- 満州移民史を扱う日本で唯一の民間施設として、2013年に開館。全国で約27万人とされる開拓団のうち、長野県は最も多い約3万3千人を送り出した。

・平岡ダム(天龍村)

- 強制連行された中国人や外国人捕虜によって作られたダム。近くに慰霊碑が建てられ、地元の人たちがそのことを伝えている。



【満蒙開拓平和記念館】

<行程(予定)>

22日昼頃 飯田駅周辺に集合
～(マイクロバス利用)～
満蒙開拓平和記念館
(宿泊)阿智村・昼神温泉

23日 平岡ダム
16:30頃 飯田駅周辺で解散予定

<費用> 宿泊・バス・保険料など
合わせて、約30,000円。
+ (飯田までの各自交通費)

- マイクロバスの代金は人数による変動があるので、この金額はあくまで目安とお考え下さい。それから飯田への集合・解散などの交通費は含まれていません。JRや高速バス利用など、さまざまな形態が考えられます。

<参加申し込み>

- 締め切り 3月10日(金)
- 募集人数 20人

(申し込みが、12,3人以下にとどまった場合にはツアーとしては実施しないことあらかじめご了承下さい。)

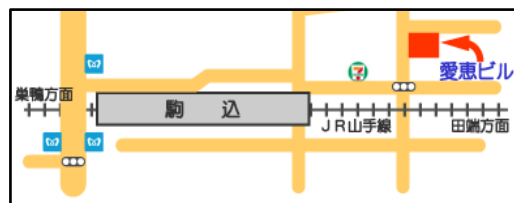
<ヒロシマ・2017 連続講座 第21回>

2月25日(土) 13:00～16:00

山本宗補(やまもとむねすけ)さん
「戦争は終わっていない・・・」

満蒙開拓に関わった方々も含めての写真集『戦後はまだ・・・』(彩流社)を出版されたフォトジャーナリストのお話を伺います。

ツアーに向けてのいわば「事前学習講座」です。ご都合がつく限り、ご参加ください。



場所; 愛恵ビル 3F 東京都北区中里 2-6-1
→ JR山手線駒込駅(東口)から徒歩2分
or 地下鉄南北線駒込駅から徒歩7分

竹内 良男

電話=090-2166-8611

メールアドレス= qq2g2vdd@vanilla.ocn.ne.jp

<註> 旅行傷害保険に加入のため、旅行当日段階での「年齢」も申し込みの際にお知らせください。ツアーが成立した段階で、集合場所や細かな行程表などをご連絡します。